



平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション

コード番号 3097 URL <http://www.monogatari.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・COO (氏名) 加治 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 高津 徹也

TEL 0532-63-8001

四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	13,533	15.3	1,341	28.2	1,393	29.5	771	48.5
23年6月期第3四半期	11,733	24.8	1,045	51.6	1,075	51.5	519	46.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	155.87	155.38
23年6月期第3四半期	122.31	121.49

(注)当社は、平成22年12月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を実施しましたが、前期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第3四半期	10,192	4,711	46.0
23年6月期	9,869	4,037	40.8

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 4,698百万円 23年6月期 4,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	9.00	—	12.00	21.00
24年6月期	—	11.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成23年6月期期末配当金の内訳 普通配当金10円00銭 記念配当2円00銭

3. 平成24年6月期の業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,847	19.7	1,478	23.7	1,500	21.8	763	43.9	154.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期3Q	4,952,282 株	23年6月期	4,935,182 株
24年6月期3Q	748 株	23年6月期	714 株
24年6月期3Q	4,947,918 株	23年6月期3Q	4,245,759 株

(注)当社は、平成22年12月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、平成24年5月8日付にて、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割についてのご注意)

当社は、平成22年12月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による影響や欧州の債務問題、急激な円高の進行などにより企業収益に対する下振れ懸念が続いておりましたが、平成24年2月以降、円高に一般感が出るとともに株価も回復基調に転じるなど一部に持ち直しの兆しが見られ始めております。しかしながら、雇用環境や所得環境は悪化が続き、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

外食業界におきましては、消費者の生活防衛意識の高まりによる低価格・節約志向が継続し、経営環境は依然として厳しくなっております。

このような環境の中で当社は、直営店の新規出店及びフランチャイズ加盟企業の獲得により業容の拡大を図りながら、経営目標である「お客様の心のリラックス」を実現するために、当社の強みであり接客の基本である「とびっきりの笑顔」と「心からの元気」の実践を徹底し、顧客満足の向上を図ることで既存店舗の業績向上に取り組んで参りました。また、成長力のある業態を中心とした新規出店及び改装を推し進めるとともに、食べ放題メニューの導入などの既存顧客の満足度を高める活動や、新規顧客獲得のためのメディアを通じた販売促進活動を行うなど、ブランドの確立に努めて参りました。さらに、愛知県小牧市に物語フードファクトリー（製麺工場）を設立し、「丸源ラーメン」及び「二代目丸源」で使用する麺の供給を開始しました。

店舗展開につきましては、直営店において6店舗の新規出店と5店舗の閉店を、フランチャイズ店において18店舗の新規出店と3店舗の閉店、1店舗の改装を実施いたしました。これにより、当第3四半期会計期間末におけるチェーン全体の店舗数は229店舗（直営店98店舗、フランチャイズ店131店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高13,533,757千円（前年同期比15.3%増）、営業利益1,341,151千円（前年同期比28.2%増）、経常利益1,393,678千円（前年同期比29.5%増）、四半期純利益771,230千円（前年同期比48.5%増）となりました。

当第3四半期累計期間におけるセグメント別の概況については、当社の事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

焼肉部門におきましては、4店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施し、売上高7,736,816千円（前年同期比22.9%増）となりました。

ラーメン部門におきましては、2店舗の新規出店と2店舗の閉店を実施し、売上高2,406,806千円（前年同期比2.8%増）となりました。

お好み焼部門におきましては、2店舗の閉店を実施し、売上高1,348,588千円（前年同期比2.8%減）となりました。

専門店部門におきましては、売上高557,878千円（前年同期比8.2%増）となりました。

フランチャイズ部門におきましては、焼肉業態で8店舗の新規出店と1店舗の改装を実施し、ラーメン業態で9店舗の新規出店と2店舗の閉店を実施し、お好み焼き業態で1店舗の新規出店と1店舗の閉店を実施しました。売上高については、加盟契約店舗数の増加による売上ロイヤルティ収入の増加等により、1,483,667千円（前年同期比24.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は10,192,555千円となり、前事業年度末と比較して322,906千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が増加した一方で、設備投資により有形固定資産が増加したこと等によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債は5,480,992千円となり、前事業年度末と比較して351,615千円の減少となりました。これは主に長期借入金が増加したこと等によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産は4,711,562千円となり、前事業年度末と比較して674,522千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであり、自己資本比率は46.0%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期の業績予想につきましては、平成24年1月20日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準を適用しなかった場合の、前第3四半期累計期間の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

1株当たり四半期純利益金額	122円31銭
---------------	---------

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	121円29銭
----------------------	---------

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 6 月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,885,099	2,661,112
売掛金	205,887	316,512
商品及び製品	106,353	109,580
原材料及び貯蔵品	14,141	14,115
その他	386,564	330,903
貸倒引当金	△62	△95
流動資産合計	3,597,983	3,432,128
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,165,472	3,308,902
その他（純額）	1,311,976	1,334,307
有形固定資産合計	4,477,448	4,643,210
無形固定資産		
投資その他の資産	71,672	66,196
差入保証金	1,352,618	1,454,118
その他	372,082	599,003
貸倒引当金	△2,157	△2,101
投資その他の資産合計	1,722,543	2,051,019
固定資産合計	6,271,665	6,760,426
資産合計	9,869,648	10,192,555
負債の部		
流動負債		
買掛金	435,190	696,644
短期借入金	153,600	186,670
未払法人税等	353,218	334,071
賞与引当金	—	85,251
株主優待引当金	12,086	27,367
その他	2,092,606	1,672,870
流動負債合計	3,046,702	3,002,876
固定負債		
長期借入金	1,863,570	1,469,531
退職給付引当金	142,293	176,142
役員退職慰労引当金	170,790	177,580
資産除去債務	101,175	108,652
その他	508,078	546,211
固定負債合計	2,785,906	2,478,116
負債合計	5,832,608	5,480,992

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年 6 月30日)	当第3 四半期会計期間 (平成24年 3 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 176, 096	1, 186, 749
資本剰余金	1, 059, 600	1, 059, 600
利益剰余金	1, 795, 918	2, 453, 468
自己株式	△911	△954
株主資本合計	4, 030, 704	4, 698, 863
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△321	△160
評価・換算差額等合計	△321	△160
新株予約権	6, 657	12, 858
純資産合計	4, 037, 040	4, 711, 562
負債純資産合計	9, 869, 648	10, 192, 555

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	11,733,865	13,533,757
売上原価	3,571,809	4,196,708
売上総利益	8,162,056	9,337,049
販売費及び一般管理費	7,116,108	7,995,897
営業利益	1,045,947	1,341,151
営業外収益		
受取利息	8,968	8,726
受取配当金	54	54
協賛金収入	62,199	60,985
その他	7,747	25,657
営業外収益合計	78,970	95,425
営業外費用		
支払利息	41,471	31,547
貸倒引当金繰入額	2,489	—
その他	5,396	11,351
営業外費用合計	49,357	42,898
経常利益	1,075,560	1,393,678
特別利益		
店舗売却益	—	58,012
特別利益合計	—	58,012
特別損失		
固定資産除却損	16,379	13,023
減損損失	—	31,247
災害による損失	6,270	—
店舗閉鎖損失	54,063	3,498
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40,651	—
その他	1,823	—
特別損失合計	119,188	47,769
税引前四半期純利益	956,372	1,403,920
法人税等	437,056	632,690
四半期純利益	519,315	771,230

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。